課題番号：2026-156
作成日：2026 年 08 月 18 日　第 1 版

消化管腫瘍における包括的マルチオミクス解析

１．研究の対象

研究課題「上部消化管腫瘍のゲノム・遺伝子解析とその臨床病理学的意義の解明」（東京大学：研究課題番号 G3521）への参加および二次利用について同意している患者を対象とします。また、NBDC ヒトデータベース（Japanese Genotype-phenotype Archive［JGA］を含む）、European Genome-phenome Archive（EGA）、Database of Genotypes and Phenotypes（dbGaP）、International Cancer Genome Consortium Accelerating Research in Genomic Oncology（ICGC ARGO）、The Cancer Genome Atlas（TCGA）などの国内外の一般公開又は制限公開データベース又はデータプラットフォーム（EGAD00001004051, EGAD00001006957, EGAD00001008610, EGAS00001000597, EGAS00001000736, EGAS00001001056, JGAS000228, JGAS000229, PRJEB10531, phs000178 など）に登録され、各データベースの利用条件及び必要な手続きに従って本研究に利用することが可能な患者を対象とします。対象症例期間は、2015 年 1 月 1 日～2026 年 3 月 31 日とします。

ただし、この研究の対象となる患者さんにおいても、この研究に使用しないでほしいというご希望のある場合、下記の『研究への利用を拒否する場合の連絡先』にご連絡いただけば、取得されたデータを研究に使用することはありません。また、未成年者（満 18 歳未満の者）は研究対象には含めません。

２．研究目的・方法

研究目的：消化管腫瘍（肝・胆膵を含む）などの悪性腫瘍の遺伝子異常や遺伝子発現の検索を行うことで、遺伝子異常や遺伝子発現などの特徴との関連を明らかにすることを目的とします。同時に、分子病態との関連、喫煙・飲酒などの生活習慣因子に代表される臨床因子との関連について明らかにすることを目指します。本研究では、既存の遺伝子解析データと、年齢、性別、喫煙歴、飲酒歴、病気の特徴、治療内容、治療効果、予後等の臨床情報を用いて、これらの関連を解析します。本研究のために新たな検査や試料採取を行うことはありません。
研究期間：研究許可日から 2031 年 12 月 31 日まで

３．研究に用いる試料・情報の種類

「１．研究の対象」に記載した先行研究および一般公開・制限公開データベースに登録されたゲノム解析データおよび臨床データ（年齢、性別、がんの種類、喫煙歴、飲酒歴、予後など）を用います。

４．試料・情報の授受

研究の成果は、提供者の個人情報が明らかにならないようにした上で、学会発表や学術雑誌等で公表し、今後の医学の発展のために活用される機会を提供する可能性があります。また、解析に東京大学医科学研究所ヒトゲノム解析センターのスーパーコンピュータ（Shirokane）を用います。情報の授受は、セキュリティ対策を施した上で行います。具体的にはファイルにパスワード設定（暗号化）を施した上での電子メール送信（パスワードは別送）などにより実施します。

新たな研究に用いる際には、国内外の規制に則り、あらためて研究計画書を作成して研究倫理審査委員会の承認や研究機関の長の許可を受ける等、適正な手続を踏んだ上で行います。なお、

新たな研究の概要・研究機関については、新たな研究に関わる機関（試料・情報の授受を行う機関すべて）公式ホームページ等にて情報公開いたします。

・国立がん研究センターが参加する研究に関する公開情報
https://www.ncc.go.jp/jp/about/research_promotion/study/zisshi.html

５．研究組織・研究責任者

【研究機関】
国立がん研究センター研究所 分子腫瘍学分野
研究代表者・研究責任者：片岡 圭亮

【共同研究機関】
東京大学大学院医学系研究科 衛生学教室
研究責任者：石川 俊平

６．お問い合わせ等

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

試料・情報が研究に用いられることについて研究対象者の方もしくは研究対象者の代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも不利益が生じることはありません。

なお、この研究が適切に行われているかどうかを確認するためや研究の科学的意義を検討するために、国内外の第三者の立場の者が研究対象者の方のカルテやその他の診療記録、研究データなどを拝見することがあります。このような場合でも、これらの関係者には守秘義務があり、個人情報は守られます。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：
国立がん研究センター研究所分子腫瘍　分子腫瘍学分野　水上　耀介
〒104-0045　東京都中央区築地 5-1-1
TEL: 03-3542-2511　FAX: 03-5565-0727

研究責任者：
国立がん研究センター研究所　分子腫瘍学分野　片岡　圭亮

研究代表者：
国立がん研究センター研究所　分子腫瘍学分野　片岡　圭亮